

# 日本労働科学学会 第5回年次大会

大会テーマ

## デジタルヘルスと労働科学

日時 | 2024年5月18日(土) ~ 19日(日)

会場 | 北九州国際会議場

準備委員長 | 榎原 毅

(産業医科大学 人間工学研究室 教授)

学術界、産業界、教育界が一致結束をして英知を出し合い、学術の推進と社会課題の解決をめざすために新しいネットワークが必要と考え、日本労働科学学会が設立されました。新しい・多様な働き方が生まれ激変する経済・技術・社会動向に対し、本学会は働く人たちの安全・健康確保をベースとしながらも「働き方・休み方・暮らし方」を包括的に扱う新しい労働科学の研究と社会実装を指向した学術交流の場を創造することを目指します。

大会ウェブサイト



主なプログラム \* その他、魅力的なプログラムがあります。  
詳しくはウェブサイトをご覧ください。

■ 基調講演 5/18 (土) 14:05 ~ 14:45



### 労働科学の源流から未来へ —労働衛生政策の歴史と展望—

産業医科大学・副学長 / 産業保健管理學 教授  
堀江 正知 先生

■ 統一論題 5/18 (土) 15:05 ~ 16:45

### 「デジタルヘルスと労働科学」



### ワーク・ライフ・インテグレーションと デジタルヘルス

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 教授  
水野 基樹 先生



### デジタルヘルスツールを用いた 労働科学研究と今後の展望

労働安全衛生総合研究所 上席研究員  
久保 智英 先生



### デジタルメンタルヘルスの現状

東京大学大学院医学系研究科 特任准教授  
今村幸太郎 先生



### 諸外国のデジタルメンタルヘルスの 基盤整備動向

静岡社会健康医学大学院大学 疫学領域 教授  
小島原典子 先生

■ ランチョンセミナー 5/18 (土) 12:15 ~ 12:55

### 健康経営と産業保健

一般財団法人日本予防医学協会 理事  
赤津 順一 先生

参加  
登録

大会ウェブサイトからご登録ください  
(Peatix による電子決済)。原則、当日参加  
登録はいたしませんのでご注意ください。

【参加費】

学会員 : 5,000 円

非学会員 : 8,000 円

若手発表者・学生 : 3,000 円 ※

懇親会 : 4,000 円

※ 40歳未満かつ演題登録した者に限る

演題  
登録

【演題登録期間】

2024年4月5日(金)正午まで

自由論題形式は口述論題(ロング)、口述論  
題(ショート)、ポスター論題の3種類を選  
べます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

お問  
い合  
わせ

日本労働科学学会第5回年次大会事務局  
(産業医科大学・人間工学研究室内)  
ergo\_info@mbox.med.uoeh-u.ac.jp

エクスカーション



5月19日(日) 12:00-17:00

無料 \* 要事前申込・先着40名

「門司港レトロ」コース：  
明治・大正・昭和へと日本が近代国  
家建設へ向け躍動した時代の陸上・  
海上交通の要衝であった関門地域で  
ある門司のノスタルジックな町並み  
を巡ります。



主 催： 日本労働科学学会 / 産業医科大学産業生態科学研究所人間工学研究室  
協 賛： 北九州市 / 北九州観光コンベンション協会 / 産栄会 / 一般財団法人日本予防医学  
協会 / 一般社団法人日本人間工学会 / ジブラルタ生命 / 株式会社麻生教育  
サービス株式会社

後 援： (独) 労働者健康安全機構 福岡産業保健総合支援センター

詳しくはホームページをご覧ください

労働科学 第5回

検索

<https://sites.google.com/view/roudoukagaku5>